

さくらっこ便り 2021 年 7 月 3 日号

さくらっこ広場通信 第 85 号

曇り空・・・でも、さくらっこは元気いっぱい！

先週に引き続き、今週もさくらっこを開くことができました。

西日本、関東方面は大雨の被害が出ています。こうして、親子の皆さんと学生たちが、いつもと変わらず集まって遊べることに、本当に幸せを感じます。

さて、今日は親子 13 名の皆さんと、学生は狩野ゼミの 2 年生 6 名、庭プロジェクトの学生 2 名も駆けつけてくれました。・・・今日のメインイベントは？



なんと、庭に学生たちが植えてくれたジャガイモが収穫の時期を迎えました。

ちょっぴり、小さめですが、みんなで掘ってもらいたいという、庭プロジェクトの学生たちの希望で、今日はジャガイモ掘りをしました。・・・以前、野外保育で、みちのく公園北区の自然共生園で大量に掘ったことあったよね・・・なんて、H くんのお父さんと話しました。でも、「ここでも、こんなに獲れるんですね！」と、皆さんびっくり顔です。

今日のカレーに入れてくださいね・・・早く、広場でもカレーが作れるようになればいいね。





今日収穫したものは、皆おうちにもって帰っていただきました。庭プロジェクト(保育コース学生のサークルです)では、これから、ダイコンや白菜にも挑戦するそうです。サツマイモも、実はヒマラヤスギの近くを耕して、植えたのですって。秋には、焼き芋ができるといいねえ・・

学生たちにとっても、自然環境とかかわりながら、子どもたちの育ちを支えていく保育を学ぶ大変貴重な機会になりそうです。



さて、さくらっこたちの遊びは止まりません。お部屋の中でも、ワクワクする遊びが展開しています。

Iちゃんは、ママがいるのを確かめながら、お姉さんと楽しそうに遊んでいます。



朝から、お姉さんたちが小麦粉粘土の準備をして待っていました。赤、黄色、緑の食紅を入れて、淡い色を作って待っていると、子どもたちが、道具を使いながら、こねたり伸ばしたり、丸めたり、切ったりと、楽しみ始めました。Rくんは、足で、かたまりを踏んでみて、気持ちよさそうだったとか。



天狗になあれ！きょうだいそろって、天狗になったようです。天狗の術をかけられた私は、何になったのかなあ。



Sくんは、すごろくをお姉さんとお話ししながら、つくっています。なかなか難しそう。はさみ使いも上手。



Kちゃんは、おままごとの野菜かごを持ってきて、楽しそうにお話しを作っています。



走りすぎて転び、額に冷えピタを貼った S くん・・・チョウチョを捕ったのでおうちに持って帰りたいと、パパに頼みましたが、「うちに連れて行ったら、チョウチョさんのおうちに帰れないでしょ」と、説得されて、納得。

お姉さんたちと、探索に余念がない、M くん、S くんは「新種の毒キノコ」を探しているそうです。

お姉さんたちも、二人の博学さと真剣さに驚き、一緒に探します。みんなすごい。



頑張りましたが、今日は見つかりませんでした。お父さんによると、10 万種類くらいあるキノコのうち、まだ名前がついているのは 2 万種類くらいだとか・・・親子で、キノコにとても詳しくなっています。



今日の作品ですね。

素敵な色は、自分で作りました。



どんどん食紅を振りかけていって、お好み焼きのようになりました。おうちに持って帰って、また遊んでるかな？



3才のRくんのルールに、4年生のHくんが「ええ？意味わかんない」と言いながら、一生懸命合わせてボールで遊んでいます。一緒にいたお姉さんも「すごく難しかった」と、後で言っていました。Hくんが一生懸命、Rくんの言いたいことを「わかろうとして」遊んでくれています。「広場」で見事に年齢差のある子どもたちが遊ぶ姿に感動します。

<7月の予定>

7月 10日(土) 水遊びをしよう
31日(土) 水遊びをしよう
天気と相談してプールを出します。

<連絡先>

桜の聖母短期大学
狩野奈緒子

naoko-k@ssjc.ac.jp

参加の方は、メールでお知らせください